

報告第 1 号

平成 3 0 年度 事業報告

1 . 産学官連携交流事業の実施

大学・公設試験研究機関、関連団体及び地元中小企業との交流を通じて、新事業開拓、新商品開発、新分野進出を促進。

(1) 「地域を彩る食物語」の開催

開催日：平成 3 1 年 1 月 9 日（水）～ 1 4 日（月）

場 所：まちきた大通ビル 5 階（高知県の観光と物産展との併催）

参加機関：北見工業大学、東京農業大学、帯広畜産大学、長崎大学、日赤北海道看護大学、
（公財）オホーツク地域振興機構、北見市雇用創造協議会

講演会： 「オホーツク農水産品の持続的な生産に向けて」

北見工業大学 オホーツク農林水産工学連携研究推進センター
センター長 村田 美樹 氏

その他：事業紹介・成果品報告、ブースプレゼンテーション、パネル展示、商品即売会



(2) 起業家育成支援セミナーの開催

創業を目指す市内の大学生及び第二の創業を目指す企業などを対象としたセミナーを「知的財産概論」との連携により実施。

開催日：平成30年6月28日(木)

場所：北見工業大学 講堂

テーマ：「起業」という選択

講師：株式会社KITABA 代表取締役会長 酒本 宏 氏



2. オホーツク産学官融合センター・中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスとの連携等

オホーツク産学官融合センター及び中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスとの連携により、地元中小企業の取り組みをフォローアップした。

(1) 定期的な情報交換

北見工業大学、北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センター、北見商工会議所、北海道中小企業総合支援センター オホーツク支部、中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィス、オホーツク産学官融合センター、北見市による事業化案件の掘り起こしや支援方針に係る定期的な情報交換の実施。

(2) 市内の中小企業と大学・公設試験研究機関との共同研究の推進 5件

- ・エゾシカ肉を活用した2種類のベーコン(猟師のベーコンと一流料理人のジャパニーズビールに合うベーコン)の開発(東京農業大学生物産業学部)
- ・新施工方法による営農用土層改良技術の開発(北見工業技術センター)
- ・省力化を実現するたまねぎ苗補植機の開発(北見工業技術センター)
- ・オホーツク初の高級ワイン、北見ピノノワールの開発(オホーツク地域振興機構)
- ・ハマナスや未利用資源を利用した抗アレルギー等素材の開発(北見工業大学)

3. 産学官連携による地元企業への支援体制の検討

北見市をはじめオホーツク圏域が抱える課題・問題点を整理し、継続した取り組みの中で地元企業への支援体制のあり方を協議した。

(1) オホーツク産学官融合センター事務局会議

開催日：毎月第1月曜日

場 所：北見工業大学社会連携推進センター

参集者：北見工業大学、北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センター、北見商工会議所、北見市、北海道中小企業総合支援センター オホーツク支部、中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィス、オホーツク産学官融合センター

(2) その他

当協議会のホームページ

(http://betelgeuse.aal.netvolante.jp/~kitami_srsk/tori.html)にて、産学官の連携により開催されるフォーラム・セミナー等イベントの情報発信を行った。

4. 会員団体等が取り組む産学官連携推進事業への協力

会員その他の関係団体等が産学官連携により実施する各種事業について、その事業内容や趣旨に応じ、共催、後援などの協力を行った。

(1) 地方だからできること、強みと食の力 この町にしかない食で人を呼ぶ

～一軒の美味しい店で町は変わる 人口2万の町に年間2万のお客が来る理由～〔開催協力〕

開催日：平成31年3月10日(日)

場 所：ホテル黒部

主 催：北見市技能普及実行委員会

内 容：講演

(2) 地元食材活用講習会 ～新たな原料原産地表示制度に関して～〔開催協力〕

開催日：平成30年3月28日(水)

場 所：北見工業大学 社会連携推進センター 2階

主 催：北見市技能普及実行委員会

内 容：講演

5. 共同研究の推進・関連研究団体等への支援

調査研究の他、調査研究を行う団体等と連携を図るなどの相互協力により、更なる産学官連携の促進を図る。

(共同研究)

テーマ：1)「農観連携による地域特産品の販路開拓に関する調査・研究
～北見産「白花豆」を中心として～」

研究者：東京農業大学 生物産業学部 自然資源経営学科
小川 繁幸 助教

テーマ：2)「北見市から発信する日本初の緊急暖房対応型避難所の開発」

研究者：日本赤十字北海道看護大学 災害対策教育センター
根本 昌宏 教授

テーマ：3)「カーリング情報学再び～市民リーグ戦試合情報の収集と分析」

研究者：国立大学法人北見工業大学 冬季スポーツ科学研究推進センター
榎井 文人 センター長